

仙台市科学館大規模改修について

1 大規模改修の概要

仙台市科学館大規模改修の目的は、仙台市公共施設総合マネジメントプランに基づき、仙台市科学館の改修を行い、施設の長寿命化及び魅力向上を図るものである。

仙台市科学館は平成 2 年に竣工し、築 35 年を迎えるが、この間屋上防水の部分修繕や荷物用昇降機の更新等を行い、全館展示リニューアルにも取り組んできたところである。

平成 28 年度に策定した仙台市科学館改修基本計画をベースに、令和 6 年度に経年劣化箇所の再調査や、修繕箇所やリニューアル工事箇所箇所の把握、改正法令への対応等について取りまとめを行い改修基本計画を見直している。

この改修基本計画見直しを基に、令和 7、8 年度においては、建築物及び設備劣化の改修箇所の確認及び改修工事工程等を作成する実施設計に取り組み、令和 9 年度からの大規模改修(長寿命化改修)工事に向けた準備を行っている。

(※大規模改修工事は令和 9 年度から令和 12 年度までの 4 か年の工事を想定し、科学館学習の実施等を考慮して居ながら工事とする予定であり、休館は最小限に留める予定。)

2 主な改修箇所

(1)建築改修項目

- ・外壁ステンレスパネル改修、鉄筋コンクリート補修、鉄骨補修
- ・屋上防水、外階段補修
- ・各階の内装(天井、壁、床、建具等)、各実験室の実験台更新 等

(2)設備改修項目

- ・空調設備・換気設備更新
- ・衛生器具(トイレ等)更新
- ・排水設備更新
- ・消防設備更新 等